



リサイクラキット

Groundsmaster® e3200またはe3300シリーズトラクションユニット72”の
後方排出ロータリーモア付き

モデル番号 32322

取り付け要領

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. カuttingユニットを移動位置まで持ち上げる。オペレーターマニュアルを参照すること。
4. エンジン进行止め、キーを抜き取る。
5. バッテリー遮断スイッチを OFF 位置にする;トラクションユニットのオペレーターズマニュアルを参照。
6. カuttingユニットを点検位置まで回転させる。オペレーターマニュアルを参照すること。



2

プラグを取り外す

必要なパーツはありません。

手順

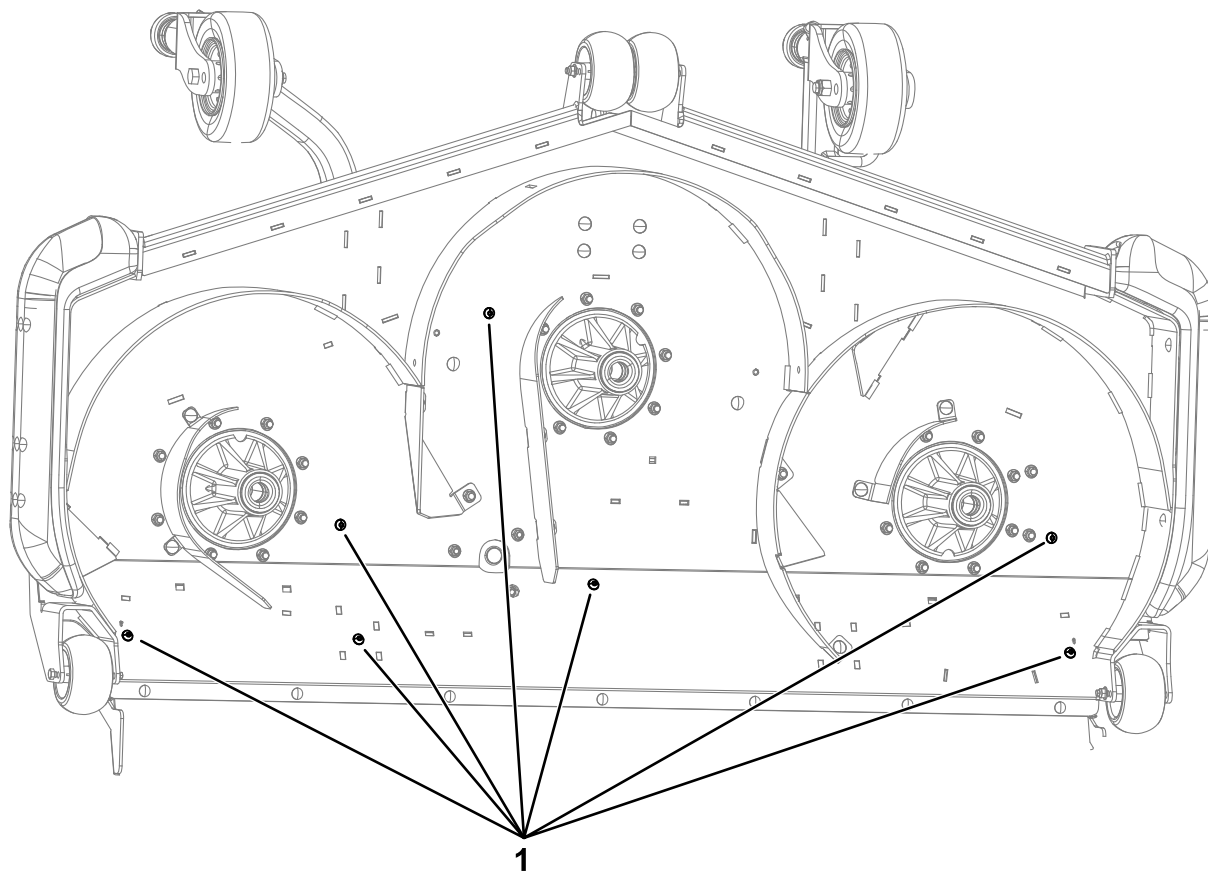


図 1

g308835

1. プラグ

3

ブレードの取り外し

必要なパーツはありません。

手順

カッティングユニットからブレードを取り外す。ブレードの取り外し手順については、カッティングユニットのオペレーターズマニュアルを参照すること。

4

デッキについているバッフルを取り外す

必要なパーツはありません。

手順

図 2 のように、刈り込みデッキから既存のバッフルと締結具を外します。

今後にキットを取り外す可能性がある場合には、外したバッフルなどを保管してください。

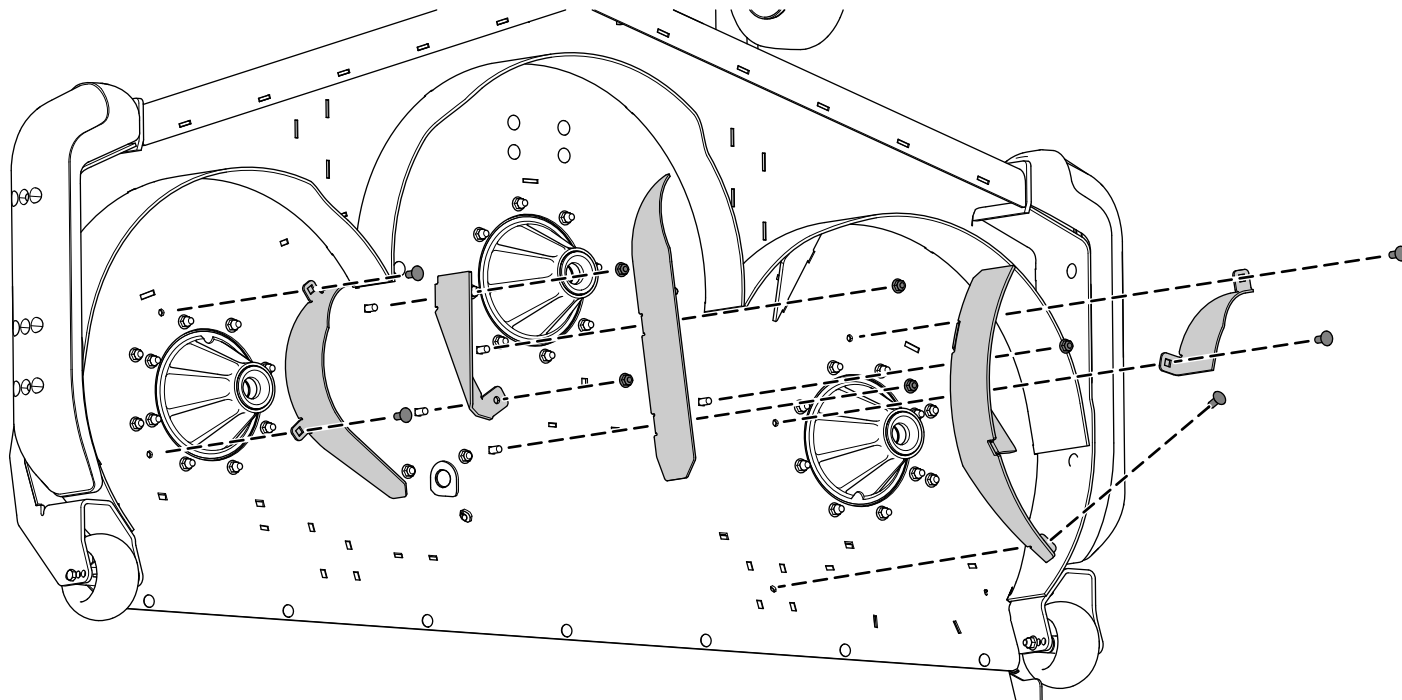


図 2

g308833

5

リサイクル用バッフルを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	右後バッフル
1	右中央バッフル
1	左後バッフル
2	サイドキッカーバッフル
1	センターキッカーバッフル
12	ロックナット $\frac{3}{8}$ "
12	キャリッジボルト $\frac{3}{8}$ x $\frac{7}{8}$ "

手順

1. 右後バッフルを刈り込みデッキに仮止めするキャリッジボルト $2/8$ x $7/8$ "3本とロックナット $2/8$ "3個を使用して図3のように取り付ける。

2. 左後バッフルを刈り込みデッキに仮止めするキャリッジボルト $2/8$ x $7/8$ "3本とロックナット $2/8$ "3個を使用して図3のように取り付ける。
3. 中央後バッフルを刈り込みデッキに仮止めするキャリッジボルト $3/8$ x $7/8$ "3本とロックナット $3/8$ "3個を使用して図3のように取り付ける。
4. 中央後バッフルを右後バッフルと左後バッフルに仮止めするキャリッジボルト $3/8$ x $7/8$ "2本とロックナット $3/8$ "2個を使用して図3のように取り付ける。
5. サイドキッカーバッフル2枚とセンターキッカーバッフルを仮止めするキャリッジボルト $3/8$ x $7/8$ "3本とロックナット $3/8$ "3個を使用して図3のように取り付ける。

注 各キッカーバッフルのフック側は、チェンバーバッフルのスロットにはめ込みます。

注 フック側がうまく嵌らない場合は、相手方のバッフルを少しゆるめてください。

6. 手順2プラグを取り外す (ページ2) で外した金具を使って穴をふさぐ。

四角い穴はキャリッジボルトでふさぐ。丸い穴はボタンヘッドボルトでふさぐ

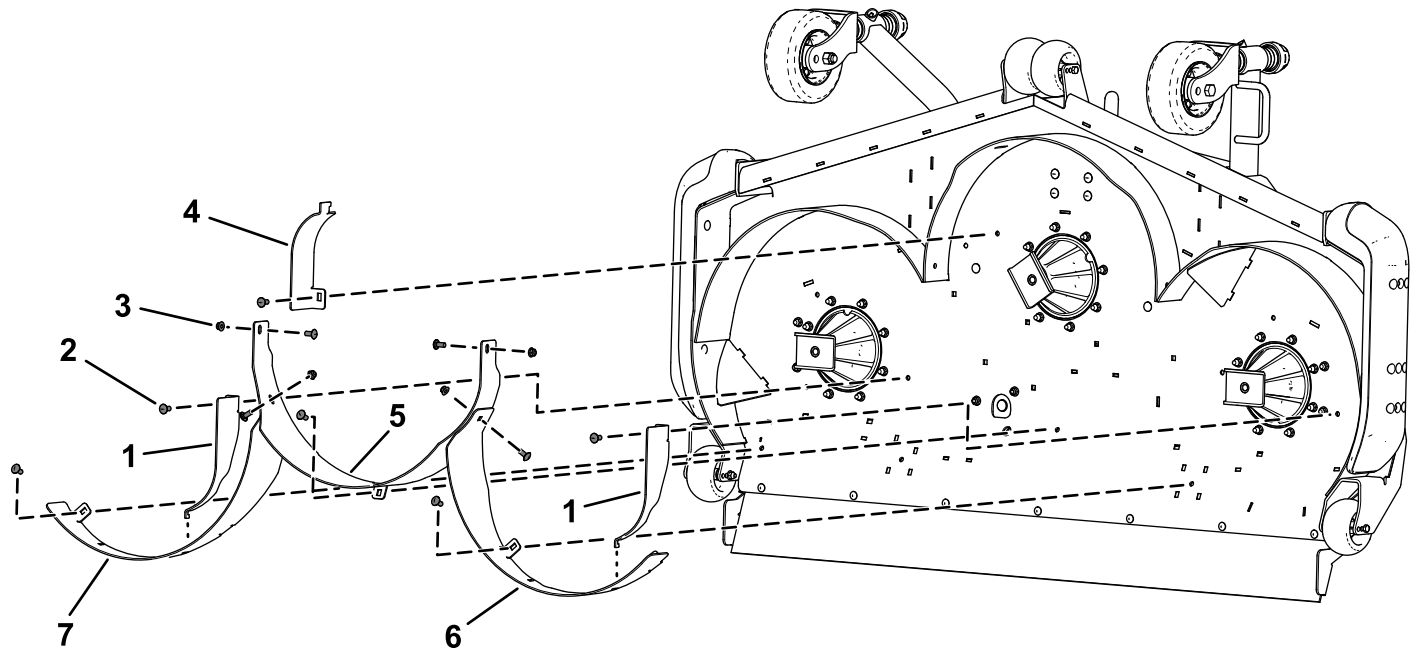


図3

g306198

1. サイドキッカーバッフル
2. キャリッジボルト $\frac{3}{8}$ x $\frac{7}{8}$ "
3. ロックナット $\frac{3}{8}$ "
4. センターキッカーバッフル
5. 右中央バッフル
6. 左後バッフル
7. 右後バッフル

6

リサイクラーブレードの取り付け

この作業に必要なパーツ

3	リサイクラーブレード
---	------------

手順

ブレードをカッティングユニットに取り付ける。ブレードの取り付け手順については、カッティングユニットのオペレーターズマニュアルを参照すること。

7

ボルト・ナットの本締めを行う

必要なパーツはありません。

手順

1. バッフル固定用のすべてのルトとナットを締めつける。
2. ブレードを手で回して、バッフルとブレードとの間に隙間があることを確認する。隙間がない場合は、バッフルをゆるめて隙間を作る。

8

組み立てを完了する

必要なパーツはありません。

手順

カッティングユニットを刈り位置まで回転させる。オペレーターズマニュアルを参照すること。

9

後方排出へ戻す手順

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. カッティングユニットを移動位置まで持ち上げる。
オペレーターズマニュアルを参照すること。
4. エンジンを止め、キーを抜き取る。
5. カッティングユニットを点検位置まで回転させる。
オペレーターズマニュアルを参照すること。
6. リサイクラ用バッフルを取り外す。
外した金具類は保管する。
7. リサイクラ用のブレードを標準ブレードに交換する
当てはまる場合。
8. 六角ソケットボルト3/8 x 3/4"とフランジナット3/8"を
デッキ上部の穴に取り付けるボルトの頭を下にして
取り付けること。

注 ベルトシールドやフレームでふさがれていない穴はすべてふさぐ必要があります。穴があると砂や異物が飛び出して危険です。

運転操作

エネルギー消費量の理解

カッティングユニットに装備されているリサイクラーキットを使うと、エネルギー消費量が増加する可能性があります。稼働時間を延長するには、以下のいずれかの方法を実行します

- 既存のリサイクラーブレードを取り外し、ローセイルブレードを取り付ける。ブレードの取り外しと取り付けの手順については、カッティングユニットのオペレーターズマニュアルを参照すること。
- カッティングユニットのブレード回転速度を下げる。トラクションユニットのオペレーターズマニュアルに記載されているブレードの回転速度に関する指示を参照すること。

メモ

メモ



Count on it.